

外来化学療法室で治療を受ける

患者さんへ



東海大学医学部付属病院
外来化学療法室
2024年4月改訂

外来化学療法室での治療の流れとお願い

検査や診察のある方は 先に済ませましょう。

1 診察・治療の決定

- 治療当日は原則として、主治医の診察があります。当日の体調や採血結果によって、治療を行うかどうか決定します。
- 診察後、医師よりファイルを受け取り、受診した診療科の受付にお寄り下さい。

2 外来化学療法室での受付

- 到着確認機に診察券を通して紙を受け取ってから列にお並び下さい。印刷された紙（基本カード）とファイルを受付事務へお渡し下さい。書類確認後、緑ファイルをお渡しします。

着席して待つ場合

- 緑のファイルに記載された番号と同じ番号の椅子へ着席します。

席を外して待つ場合

- 「呼び出し専用PHS」を貸し出しますので、受け付け時にお申し付け下さい。尚、院外では電波の届かない場所がありますので、別紙※を参照下さい。

※「貸し出しPHSの受診可能エリア」の用紙を受付でお渡しします。

3 点滴作成時間

- 点滴は薬剤部で調剤をいたします。
点滴作成時間は約60分、その後点滴開始までにもお時間を要します。待ち時間は当日の予約人数・診療科・治療内容で前後しますのであらかじめご了承下さい。

4 治療開始

- 点滴投与の際に、患者さんの基本カードを使用します。緑のファイルにはさんだ状態で、荷物入れのカゴに置いて下さい。
- 治療開始の際は、看護師が点滴刺入を行います。点滴薬の確認には、ご自分の氏名と生年月日を名乗って下さい。

5 治療終了・会計

- 当日の会計は、点滴が全て投与終了してからになります。
- 投与終了後、緑のファイルを外来化学療法室の受付事務スタッフへ提出して下さい。
- 受付事務スタッフから書類を受け取りましたら、1階の計算窓口へお進み下さい。計算窓口は16時までになっております。16時を過ぎた場合は次回来院時に精算になりますので、ご了承下さい。

お願い

- 点滴投与中は、点滴の追加・管理のため外来化学療法室の外には出ることができません。食事は点滴前に済ませましょう。
- 外来化学療法室での食事は、音や臭いが出るので原則ご遠慮頂いております。ただしコーヒー以外の飲料や飴・ガム・チョコ・飲むゼリー・カロリーメイトなどは持ち込み可能です。
- 点滴投与中のトイレは、外来化学療法室内のみ利用可能です
- 香水などの臭いが強いもののご使用はお控え下さい。
- 携帯電話はマナーモードに設定し、通話はお控え下さい。
- テレビは無料で視聴できます。音声を楽しみたい方は、ご自身でイヤホンをお持ち下さい。※地下コンビニにて購入出来ます。
- 外来化学療法室内での付き添いはご遠慮頂いております。また、大きな声での会話は周りの方の治療の妨げになる場合がありますので、お控え下さい。
- 外来化学療法室のコンセントは、医療機器使用のためのものです。携帯電話等の充電はご遠慮下さい。

ご自宅で、以下のような症状が出た場合、診療科に連絡をして医師の指示を受けましょう

- 38℃以上の発熱
- 息苦しさがある
- 出血がある(歯肉・鼻からの出血、血尿、吐血)
- 嘔吐や吐き気があり水分が取れない
- 下痢が止まらない
- 点滴の針を抜いたあとが赤く腫れて痛みがある
- 発疹・蕁麻疹がある

※その他、心配事やご不明な点
がありましたら、主治医や
看護師に遠慮なくご相談下さい。

電話連絡の方法

お電話の際には以下の内容をお伝え下さい。

- 診療科、主治医名
- 氏名、診察カードの番号
- 病名
- 化学療法中であること、前回治療を行った日
- 次回の受診予定日
- いつ頃からどのような症状が出ているのか

東海大学医学部付属病院（代表）

0463 (93) 1121

※20時～翌日8時までは、
自動音声に対応（応答）します。

【相談窓口】

- 外来診療日 8時～16時
※診療・休診日についてはHP参照
→診療日は各診療科で対応します。
- 時間外・休診日（16時～翌日8時）
→時間外外来で対応します。

※時間外外来対応時、当直医・時間外外来看護師の対応となります。ご承知置ください。

※電話連絡はなるべく午前中までにご利用します